

熊本市歯科医師会会誌

第 61 号



川崎執行部任期完了 中根新執行部へバトン・タッチ
“夢を呼び、今昇る”
'88龍年の熊本市歯科医師会新春懇親パーティー

表紙の写真 寺 脇 博
「早春の阿蘇」

目 次

川崎執行部任期完了	2
昭和62年度熊本市歯科医師会代議員会	10
昭和62年度熊本市歯科医師会通常総会	11
熊本市歯科医師会昭和63年新春懇親パーティー	古賀 明 17
昭和63年熊本市会員発表学会（テーブルクリニック）開催さる	26
特別講演「顎関節症の臨床」	岡山大歯学部 矢谷 博文 30
生涯研修事業及び社保説明会	藤波 剛 32
救急蘇生法	齊藤 朗 35
本日休診	
「私とゴルフ」	山室 紀雄 37
第3回全日本雪上トライアスロン戸狩大会	奥田 良樹 39
フッ素塗布	岡本 寛 44 矢毛石 豊
税務説明会	友枝 和夫 45
会務報告	47
編集後記	表紙 3

川崎執行部任期完了

中根新執行部へバトン・タッチ



会長

川崎 正 士

春三月とは申しまでも、二月を思わせる様な寒さの日もある今日この頃でございます。

会員の皆様には毎日の診療にご精励のことと存じます。

思いおこせば前会長で己に故人となられました緒方先生の後を引継きまして己に八年を経過しましたが、その間会の運営、事業面においても大過なく経過いたしました事は、役員始め各委員の皆様そして会員の皆様のご協力の賜物だと深く感謝いたしております。

会長就任当時ではまだまだ経済成長ののびも少しは見られましたので、会費の自然増もあり、役員の増加を計り会の事業も拡大して参りましたが、その後年を経るに従い吾々の周囲を取巻く環境も厳しさを増し更に厚生省の医療費抑制等も加り、会費の自然増も望めなくなり、ここ数年は運営費増に対し事業費は据置きの状態を続ける状態となって参りました。

環境の厳しい中では会費の増額は絶体に避けるべきだと考え、収益事業による補填に頼

らざるをえない状態となりました。その中で如何に会員のメリットに継がる事業をと考え努力して参ったつもりではございますが、会員の皆様のご期待に幾分なりとも沿えたか危惧の念を懐いております。

会長八年間は小生にとりましては非常に永い年月の様に感じました。その間会員の皆様にはご期待に沿えなかった事を深くお詫び申し上げます。

改選により次期会長に中根先生を選出されましたが、先生は市理事、県理事、衛生士学院教務部長、国保副理事長、保険審査委員の経験があり、会務全般に亘り熟知され会長として最適任者と考えます。今後も中根先生一丸となり会の発展を期待いたします。

最後に会員の皆様の益々の発展とご健勝を祈念いたしますと共に皆様のご協力を厚くお礼申し上げます。

副会長

山 室 紀 雄

早春の頃 会員の先生方には御健勝の事と存じます。

さて本年度は役員の改選期にあたり、皆様御存知の通り川崎会長が勇退されることになりました。私も今期かぎり副会長を退きますが、次期執行部にうまくバトンタッチ出来そうで、ひと安心している所であります。考

えて見ますと昭和50年4月より前緒方会長、そして現川崎会長の下で約13年間社団法人熊本市歯科医師会の専務理事、そして副会長として、執行部一体となって会の運営にあたっ
て参りました。その間各委員会活動はもとより、社団法人の設立、適正配置の問題等に取り
くんで参りましたが、今日迄大過なく過ごされましたことは、会員各位の御協力によるもの
と深く感謝致しております。

今後は次期執行部の益々の御活躍と、熊本市歯科医師会の益々の発展をお祈り申し上げます。

専務理事
鈴木勝志

専務の重責を務めさせていただいて一期川崎会長のもとで無事大禍なく三年間過させていただいた事は山室副会長以下宇都宮常務、柿原、関、菅原、杉野(画) 牧野、伊東、田島の七名の理事の先生方そして山隈、緒方(文)両監事の先生方、特に全会員の先生方の心からなる御協力を得て63年の春を迎える事が出来ました事は感謝と御礼の気持ちでいっぱいです。三年間本当に御世話様になりました。

次年度は川崎会長が御勇退なされ新会長に中根俊吾先生が御就任された事は己に御承知の事と思います。川崎先生には9年間弱、大変御苦労様でした。私共を良くひっぱっていただき心から感謝申し上げます。これから先も私達大先輩として見守っていただけたら幸いです。これからも大変な事が重積しています内部的にも対外的にも変化の激しい時代、その時に応じてその時の絵を画かなくてはな

りません。内部的には学術問題、医療管理のこと内部広報、厚生のこと福祉厚生と互助という事も少しつつこんで考えてゆかなければならないでしょう。社会保健のことも研究をふくめて考えてゆくべきでしょう。対外的には、口腔衛生の事そして外部広報の事、学校歯科のことそして熊本市、熊本県、との事、さらに国際化の問題大変です。そんな中で私達の歯科医療の方向づけを急がねばなりません。大変多くの問題を羅列しましたが全て簡単に解決する事は不可能かも知れません。

私達会員一人一人が真剣に考え一歯科医人としての誇りと愛を持って行動するならばどんな難問にも打ち勝つ事が出来ます。真実を求めて私達が行動しその行動が善意にもとずいているならば正しい行動と思います。それは一つのひらきなおりかも知れません。行動をおこすとき本音にもとずくひらきなおりがなければ、点前だけに終始するならばそれは弱くもあり真実ではないはずで
す。私達皆が本気でそして本音で御付合いが出来るならきっとその中から真実が生れるはずで
す。本音で生きてその一生を終える事が出来るなら生きて来たかいがあったというものでは
ありませんか。三月になると桜は花をもちますこの季節、そんな事を思い廻らせてみました。

常務理事
宇都宮 啓一

私が厚生委員会兼任の常務理事を担当したのは37才の時であった。早いものであれから早や14年も過ぎてしまった。

ホテルでの新春パーティーを始めたのはそ

の時の厚生委員会が最初でしたが、しかしその頃は参加者が120、30人位でそれが現在では200人近い参加者が有り内容的にも増々充実しており、これは菅原先生を頂点とする現厚生委員会の御努力のお蔭だと大変喜んでゐる次第です。

又バレーボール大会の企画も思い出深いものが有ります。

会計、予算面では最初の予算作り、又入会金を別途会計にしてからの収入の頭打ちで事業費の抑制等大変苦勞させられました。

しかし曲り成りにも14年間無事に務めさせて頂きましたのも一重に会員の皆様方の温い御協力のたまものだと思っております。本当に有難う御座居ました。

最後に新しい執行部の御活躍をお祈り致します。

広報委員会担当理事 関 剛 一

先づは6年間、2期にわたり広報担当理事として会務を執行してまいりましたが、その間会員の皆様には多数の原稿を投稿していただきありがとうございました。

年4回の会誌発行でございましたが皆様に興味を持って読まれる様に編集し、写真にも細心の注意を払って一冊々の手作りの会誌を作制致しました。又委員会の各先生方の御協力に深く感謝致しますと共に今後の広報委員会の増々の努力と発展を望みます。

医療はここ10年の間に全ての面で曲り角に來ていると言えます。いやもう曲り角は過ぎある方向に向け進んでいると言えるでしょう。

医療界が冬の時代と言われる中、何とか春の時代を我々はしっかりと見つめ生涯の内に春は來ないかもしれませんが、せめて子供が医師になる時代には春の時代となる様に歯科医師としての自覚と誇りと希望をもって社会の医療に対する多くの需要に答えるべく強く頑張っていきたいものです。

医療管理担当理事 牧 野 敬 美

医療管理担当理事として2期6年間役員、委員、会員の先生方に御指導、御教示いただき心より感謝申し上げます。思い起しますと57年度より毎年税務、経営、労務に関し色々事業を行わせていただきました。主なものは「スタッフ研修セミナー」「院長、専従者、事務担当向けの医療管理講演会」税務申告説明会を税務署の方の応援を得て行って参りました。又6年間カレンダーの作製配布、昭和58年3月には「歯科医業経営実態調査報告」59年2月には「医療事務の手引」60年2月には「デンタルアシスタントマニュアル」61年3月には再び「歯科医業経営実態調査報告」62年2月には「医院税務経営マニュアル」63年3月には「デンタルマネージメント例文集」と在任中6冊を発行することが出来ました。その他熊本市歯科医師会の定款の修正、各支部の区割り並びに一部支部会員の変更、県歯医療管理への協力並びにその為の情報伝達、その他事業を行って参りました。

担当理事を受け継いだ時の予算も現在では倍額となり、3期目で大体の集大成をと張り切っておりました矢先、今回立場上担当を下

りることになりました。最初より現在迄委員会も一つにまとまり全員協力のもと会員の為になることをモットーに一丸となり努力して参りました。非常に居心地の良い委員会でした。理事としてここまでやって来られましたのも委員長の千場正昭先生を始め永野秀雄、友枝和夫、徳永俊英、河野哲朗、西田宗剛、新村健三の各先生方と1期目の久保田晴一、小田和人両先生方のお力添えがあってこそと衷心よりお礼申し上げます。又川崎会長を始め現在迄の執行部の先生方、会員の先生方にも深く御礼申し上げます。私個人も過去市学術講演会に二度演題を出させていただき、学術厚生行事にも殆んど参加させていただき本当に有難うございました。

新執行部のもと益々御発展、御活躍されるものと心より祈念致しましてお世話になった御礼と致します。

厚生担当理事
菅 原 洋

思いおこしますと、6年前に厚生担当をおおせつかり、若輩ながら心意気でお受けしましたが、スタートより強烈な挫折感を味わい「歯科医師会」、「支部会」、「親睦」とは何か？と疑問の毎日でした。バレーボール大会におきまして「会員の会員による大会」を目指し、支部長先生、及び、支部会員の皆様にご意見、ご協力をお願いにあたり、私共も、びっくり仰天する様な色々なご不満な問題の提起をいただき、委員会自身が混迷する場面もありましたが、各支部にでかけ、膝つき合わせて、主旨、意義、のご説明、ご理解に全

力投球し、又執行部のご協力をいただき、なんとか大会にゴーサインの矢先、アクシデントの「集中豪雨」により会員の皆様に被害が出て、川崎会長と豪雨の中、会場に出掛けて協議の結果、延期中止を決定。1ヶ月後第6回バレーボール大会は無事に終了しましたが、まさに「前途多難な船出、でございました。難産ではございましたが、第7回、第8回、第9回、第10回、第11回と回を重ねる毎に支部長先生、会員の皆様の熱いご理解、ご協力を得、年々盛大に開催され、中でも第10回記念大会は各支部の熱き結集の環が、バレーボール会場と懇親会場に咲き乱れ「親睦」の二文字がやっと地について歩き始めた姿を肌で感じた記憶、あの興奮を今でも思い出します。バレーボール大会で羽ばたかれた「熱き親睦」の環、は恒例の新年パーティにおいても市歯科医師会の「財産」として会員の心の中に脈脈と熱き血潮となって生きながらえております。任期終了に当たり、私共厚生委員会にご協力を頂きました各支部長先生、会員の皆様に厚く御礼申し上げますと共に今後とも指導ご鞭撻を頂きます様せつにお願い申し上げます。最後にお年寄の先生を大切にし、若い先生にも希望ある展望と礼節を重んじ、より良い熊本市歯科医師会をつくる為に会員皆様と共に今一歩前進をしようではありませんか。

学校歯科担当理事
柿 原 康 男

学校歯科を担当させていただき、はや3年が過ぎてしまいました。毎年幼稚園並びに小学校の歯みがき指導を年間9校おこなってき

ました。歯磨法はローリング法からスクラビング法に変えて着実に成果が上ってきたように思えます。検診表も前期より市内の小・中学校において統一した表を使用し、トラブル等の解消に役立っております。又、熊本市学校保健会においては歯科部として2名の理事をおくり児童生徒の心と体の健康について協力しております。任期を終るにあたって、地味な委員会ですが、全委員の先生方の心強い和のなかで活動できました事を心より感謝しております。

社保担当理事
杉 野 陽二郎

退任のご挨拶として3年間の社保委員会理事としての執行につきましては、御指導、御支援まことにありがとうございました。社保委員会としては、極めて厳しい医療行政の環境の中にあって決して先生方の満足のゆく執行であったとは思いませんが、本田委員長以下各委員の先生方のご協力のおかげをもちまして、何とか執行できたのではないかと考えております。又後任として本田新理事が決定していますので、会員各位の温かいご支援ご協力をお願いしますと共に中根新執行部の今後の大いなる飛躍を望み、退任のご挨拶いたします。

口腔衛生担当理事
田 島 宗 穂

57年4月より口腔衛生担当理事を仰せつかり未熟者の私にとって身に余る光栄に浴し唯唯ガムシャラに口腔衛生思想の普及ならびに

関係諸団体との活動協力に励進してきたつもりであります。

中でも「母と子の良い歯のコンクール」は今期で36回をむかえ、戦後の母子の口腔衛生向上に役立って来た事は申すまでもなく、之からの不威とも言える永い伝統をつくりつつ益々の発展を期待いたしております。

医療専門団体連合会も発足以来5年を経過し健康展の開催、定例理事会等を通じて草創期の医療に対する各団体のマチマチのテーマがだんだんと集約させられ一つの行動として健康展の開催を定期的に行うようになりました。之は熊本市が健康都市宣言を行ったこと、機しくも一致し10月1日より1週間程度の開催を実施して参りました。

又市立幼稚園児に対するフッソ塗布に関しても関係諸団体のあたたかい御協力に依り定着した口腔衛生の事業として確立され来つつあります。

本年度は特に佐賀における口腔衛生学会に参加出席し、エイズ、A T L等々の最近の医療情報の交換に力をそそいで来ました。

之は前年度熊本に於て口腔衛生学会が行われた答礼としての意味をこめ、参加協力したものであります。

之からの口腔衛生の目ざすものとして検診等を通じて患者の堀りおこしとして、早期発見、早期治療を基本的なテーマとして会員のお役に立つべく、活発に活動して行きたいと決意しています。何卒よろしく御理解の上御協力下さい。

学術担当理事
伊 東 隆 利

この3年間、会員の先生方から寄せられた御協力、御援助に学術委員一同、深く感謝いたしております。

去る2月、私共にとっては初めての試みであったテーブルクリニックも6人の先生方の御協力、多数の先生方の参加によって成功裡に終了し、すべての事業計画を無事にすませ委員一同、安堵いたしております。

3年前に会員の先生方の学術研修に関するアンケートをいたしました、その結果に従ってこれまでいろんな計画を運営いたしてまいりました。貴重な御意見を賜りました先生方には重ねて御礼申し上げます。この日進月歩の医学・歯学の進歩の中にあって、私達開業歯科医師にとって、学術研修は果たさねばならない義務となっています。

こうしたことから目下歯科医師会も生涯研修制度を打ち出しており、熊本県では本年4月より全国に先がけて実施となっています。

これまでの学術志向の先生方だけを対象とするのではなく、これからは全会員のための研修が考えられなければなりません。

この問題に関しては、次期中根執行部の大きな仕事になると思われますが、先生方の多様な学術活動が展開されるものと思います。どうぞ会員各位の御助言なり、御高配をお願い申し上げます。

監 事
山 隈 龍 祥

2期6年間の監事職も、3月で任期満了で無事引退しましたが、その間なに一つ会の発展に役たたずに、過ごしてしまったような気持です。誠に申し訳けない気持で一杯です。監事の職務は昔し流に云えば、お目附け役で人に嫌れ、いやがられる役のイメージがありましたが、現在の社会では、それでは通用しないと思い、私は執行部の中に溶け込んで、人間関係を大切にすることが必要と考え、年に2回の監査の時に外かけて、書類や帳簿のみを検査するだけでは、監事の役は務まらないと決心して月に1回の理事会には出席させて戴き、執行部の先生方が市歯科医師会の発展のため、又会員のため、各担当分野において積極的に労をいとわず執務されて居られる姿を見て、敬服して今日まで過しました。

やはり執行部の各種の行事計画、立案及びそれに併う予算の支出の状況も、よくわかり各理事の先生方が、いかに予算の節約を考えて種々の計画を出されていることを、知ることが出来て、執行部の業務推進の全般の動きもわかり監事時の、参考に役立ち自信をもって、検査することが出来ました。

最近では会費の収入が、だんだん減少し、執行部も、行事と予算のやりくりで大変苦慮されておられるように見受けました。少い予算を最大限に有意義に活用され、会員の皆様力の利益。市歯科医師会の発展に寄与されました会長初め理事の先生方、本当に御苦勞様でした。

私も6年間楽しく愉快に、しかも大過なく
終りましたことは執行部の先生方並に会員の
皆様のお影だと深く感謝しております。

半分以上の旧理事の方は新執行部に留任さ

れますが、新会長を中心に会員の融和団結と
歯科医師会の益々の発展に頑張って戴くこと
を心から祈念致します。

中根俊吾新会長誕生



中根俊吾会長



山室紀雄監事



菊池英一監事

会長及び監事の任期満了に伴い次期社団法人熊本市歯科医師会会長に中根俊吾先生、監事に山室紀雄、菊池英一両先生が無投票当選され昭和62年度通常総会に於て選挙管理委員会伊東武嗣委員長より認定書が各先生に手渡された。

川崎正士会長は過去8年間熊本市歯科医師会会長として会務を執行されて来たのである

が後任に中根俊吾先生を推せんされ今年度をもって会長任務の幕を閉じられた。

会長には会員全員より惜しまれながらの悠悠の御勇退であるが長い間の会長としての会務執行に対し我々会員一同、心から感謝の意を表わしたい。

〓川崎正士会長、長い間御苦勞様でした、

昭和62年度 熊本市歯科医師会代議員会報告



昭和62年度社団法人熊本市歯科医師会代議員会が昭和63年3月15日(火)午後7時30分より熊本市歯科医師会館2階会議室で全員出席のもとに行われたのでここに報告致します。

1. 開 会

2. 会長挨拶 川崎正士会長

3. 議長選出 岩本義人先生

4. 議事録署名人選出 千場正昭先生
富田久之先生

5. 報 告

1) 会務報告 鈴木勝志専務理事

2) 庶務報告 鈴木勝志専務理事

3) 会計報告 宇都宮啓一常務理事

4) 監査報告 山隈龍祥監事

6. 議 事

1) 昭和63年度熊本市歯科医師会事業計画案の承認を求むる件

2) 昭和63年度熊本市歯科医師会予算案

の承認を求むる件

3) 昭和63年度熊本市歯科医師会賦課徴収方法について

4) 備品目録の承認を求むる件

以上、昭和63年度の事業計画案、予算案を含む全議案を原案通りに可決確定した。

7. 協 議

川崎正士会長及び山隈龍祥、緒方史朗監事の任期満了に伴い昭和63年度より会長に中根俊吾先生、監事に山室紀雄、菊池英一両先生が無投票当選された。

尚、中根俊吾次期会長は理事を選任し後日文書をもって会員に報告する。

8. 閉 会



昭和 62 年度 社団法人熊本市歯科医師会通常総会報告



昭和62年度社団法人熊本市歯科医師会通常
総会が去る昭和63年3月18日(金)午後7時30分
より熊本県歯科医師会館3階ホールに於て行
われたのでここに報告します。

1. 開 会
2. 物故会員に対する黙祷
3. 会長挨拶 川崎正士会長
4. 議長選出 林 正之先生
5. 議事録署名人選出 坂本憲昭先生
片山隆昭先生
6. 会務報告 鈴木勝志専務理事
7. 庶務報告 鈴木勝志専務理事
8. 会計報告 宇都宮啓一常務理事
9. 監査報告 山隈龍祥監事
10. 代議員議長審議経過報告 岩本義人先生
11. 議 事

1) 昭和61年度歳入歳出決算書の承認を求

むる件 承認

2) 昭和61年度共済会決算書の承認を求
むる件 承認

3) 昭和61年度退職積立金決算書の承認
を求むる件 承認

4) 昭和61年度基本財産積立金会計の承
認を求むる件 承認

5) 財産(備品)目録の承認を求むる件
承認

6) 昭和63年事業計画案…各委員会担当理事

7) 昭和63年度歳入歳出予算案の承認を
求むる件 可決確定

8) 昭和63年度会費及び負担金の賦課徴
収方法について 承認

9) 基本財産積立金利息を本会会計に繰
り入れる事の件 承認

12. 協 議

熊本市歯科医師会 会長、監事選挙の件

13. 閉 会 山室紀雄副会長

庶 務 報 告 S 63. 2.29現在

1. 現在会員数	287名
一 般 会 員	222名
親 子 会 員	17名
終 身 会 員	37名
勤 務 会 員	5名
特 別 会 員	6名

2. 入 会 者

S 62. 4.1	津野田 稔	熊本市水前寺 6 —41—22	東部 2
	岩 村 公 一	熊本市保田窪本町1176—3	東部 3
	西 野 隆 一	熊本市子飼本町 6 —26	北部 2
	緒 方 講 治	熊本市本荘 1 — 1 — 1	北部 1
	枋 原 秀 紀	熊本市桜町 1 —28 桜町センタービル205号	中 央
	川 崎 俊 明	熊本市安政町 2 —26	中 央
	伊 東 泰 蔵	熊本市子飼本町 3 —14	北部 2
	福 田 丈 夫	熊本市小島下町2012	小 島
	富 永 祐 司	熊本市下通 1 —10—28	中 央
	守 田 朗	熊本市室園町10—17	北部 2
	(竜山病院代表歯科医)		

3. 物 故 者

S 63. 1.25	河 野 好 孝	熊本市川尻町大渡525—1	川 尻
------------	---------	---------------	-----

4. 退 会 者

S 62. 4.1	河端 憲 司	熊本市尾ノ上 2 —27—7	東部 4
-----------	--------	----------------	------

5. 総合病院（特別会員）代表歯科医変更

な し

昭和61年度熊本市歯科医師会歳入歳出決算書

(歳入の部) 収入済額 30,556,608 支出済額 23,117,269 残高 7,439,339

款	項	費 目	予 算 額	調 定 額	収入済額	未 収 額	備 考
1		会 費	10,959,050	11,731,024	11,706,705	24,319	
	1	均 等 割	2,556,000	2,759,000	2,749,000	10,000	弥政富士雄先生
	2	保険診療負担金	8,403,050	8,972,024	8,957,705	14,319	
	3	入 会 金					
2		寄 付 金	1,000	0	0		
3		過年度会費	72,971	51,685	51,659	21,321	御幸病院50,000 弥政富士雄先生
4		雑 収 入	12,863,507	14,704,499	14,704,499		
	1	預 金 利 子	5,511,512	6,168,659	6,168,659		普) 72,877 定) 6,095,782
	2	雑 入	7,351,995	8,535,840	8,535,840		生命保険手数料他
5		前年度繰越金	2,588,084	4,093,745	4,093,745		
			26,484,612	30,580,927	30,556,608		

☆保管区分☆ 普通預金 (肥後) 4,881,604 当座預金 195,722 預 り 金 1,354,885
 “ “ 2,513,865 定期預金 98,097,500 有形固定資産 884,100
 “ (富士) 2,849,278 現 金 113,540

(歳出の部)

款	項	費 目	予 算 額	支出済額	予 算 残 高	備 考
1		事 業 費	11,504,000	9,817,479	1,686,521	
	1	学 術 費	2,150,000	2,045,883	104,117	講演会 4 回 1,154,123
	2	口 腔 衛 生 費	1,218,000	820,148	397,852	よい歯コンクール79,060 フッ素塗布 242,398
	3	社 会 保 険 費	600,000	328,500	271,500	
	4	医 療 管 理 費	1,470,000	1,035,740	434,260	講演会 2 回 223,065
	5	広 報 費	2,100,000	1,567,838	532,162	会誌 3 回発行 1,170,000
	6	厚 生 費	2,500,000	2,514,665	△ 14,665	バレー大会 409,050 新年パーティー1,621,015
	7	学 校 歯 科 費	866,000	1,050,705	△ 184,705	歯磨き指導 185,800
	8	各 種 委 員 会 費	200,000	204,000	△ 4,000	資格審議会 8 回 開業相談委員会 4 回
	9	医 政 費	400,000	250,000	150,000	医専連分担金 健康展
2		事 務 費	8,673,760	8,303,403	370,357	
	1	渉 外 費	500,000	317,160	182,840	
	2	俸 給	2,205,600	2,016,000	189,600	
	3	諸 給 与	1,536,160	1,756,121	△ 219,961	夏・冬賞与
	4	旅 費	300,000	124,400	175,600	九州八市連絡協議会 124,400
	5	需 用 費	1,500,000	1,423,561	76,439	切手代、お茶代等
	6	事 務 所 費	522,000	470,764	51,236	
	7	備 品 費	100,000	160,000	△ 60,000	
	8	雑 費	2,010,000	2,035,397	△ 25,397	法人税 1,5606, 490
3		会 議 費	4,256,000	4,236,235	19,765	
4		職員厚生費	868,050	760,152	107,898	
	1	退 職 積 立 金	360,000	360,000	0	
	2	厚 生 費	508,050	400,152	107,898	
5		予 備 費	1,182,802	0	1,182,802	
			26,484,612	23,117,269	3,367,344	

監 査 報 告 書

昭和61年度決算ならびに昭和62年度上半期（S 62. 8.31
現在）の監査を施行し立派に整理されていることを報告い
たします。

昭和62年 9 月

監 事 山 隈 龍 祥

監 事 緒 方 史 朗

監 査 報 告 書

昭和62年度下半期（S 63. 2.29現在）の監査を施行し、
立派に整理されていることを報告いたします。

昭和63年 2 月29日

監 事 山 隈 龍 祥

監 事 緒 方 史 朗

昭和63年度熊本市歯科医師会歳入歳出予算(案)

(歳入の部)

款	項	費 目	本年度予算額	前年度予算額	比 較		備 考
					増	減	
1		会 費	11,853,000	11,532,000	321,000		
	1	均 等 割	2,923,000	2,694,000	229,000		一般10,000×219(矯正)50,000×3 親子5,000×17 勤務10,000×5 幹事4,000×37特別50,000×6
	2	保険診療負担金	8,930,000	8,838,000	92,000		診療報酬 $\frac{1}{1000}$
	3	入 会 金					
2		寄 付 金	1,000	1,000			
3		過年度会費	7,003	45,631		38,628	
4		雑 収 入	12,580,000	11,138,000	1,442,000		
	1	預 金 利 子	4,300,000	3,484,000	816,000		定期預金
	2	雑 入	8,280,000	7,654,000	626,000		
5		前年度繰越金	3,430,000	3,100,000	330,000		
		計	27,871,003	25,816,631	2,054,372		

(歳出の部)

款	項	費 目	本年度予算額	前年度予算額	比 較		備 考
					増	減	
1		事 業 費	11,787,000	11,735,000	52,000		
	1	学 術 費	2,200,000	2,178,000	22,000		
	2	口 腔 衛 生 費	1,108,000	1,108,000			
	3	社 会 保 険 費	600,000	600,000			
	4	医 療 管 理 費	1,500,000	1,470,000	30,000		
	5	広 報 費	2,000,000	2,000,000			
	6	厚 生 費	2,650,000	2,650,000			
	7	学 校 歯 科 費	1,029,000	1,029,000			
	8	各種委員会費	300,000	300,000			
	9	医 政 費	400,000	400,000			
2		事 務 費	8,902,000	8,811,280	90,720		
	1	渉 外 費	500,000	500,000			
	2	俸 給	2,130,000	2,188,000		58,000	
	3	諸 給 与	1,610,000	1,561,280	48,720		
	4	旅 費	300,000	300,000			
	5	需 用 費	1,500,000	1,500,000			
	6	事 務 所 費	522,000	522,000			
	7	備 品 費	200,000	100,000	100,000		
	8	雑 費	2,140,000	2,140,000			
3		会 議 費	4,575,000	4,235,000	340,000		
4		職員厚生費	776,000	809,000		33,000	
	1	退職積立金	360,000	360,000			
	2	厚 生 費	416,000	449,000		33,000	
5		予 備 費	1,831,003	226,351	1,604,652		
		計	27,871,003	25,816,631	2,054,372		

昭和63年度 会費及び負担金の賦課徴収方法について

科	目	年賦課額・賦課率	賦課方法	徴収方法
会費	均等割（一般）	10,000	5回	4、5、6、7、8月（各2,000円）
	（終身）	4,000	4回	4、5、6、7月（各1,000円）
	（親子）	5,000	5回	4、5、6、7、8月（各1,000円）
	（勤務）	10,000	5回	4、5、6、7、8月（各2,000円）
	（特別）	50,000	5回	4、5、6、7、8月（各10,000円）
	矯正専門医・保健診療			
	をしない一般会員	50,000	5回	4、5、6、7、8月（各10,000円）
	所得割	$\frac{1}{1,000}$	12回	毎月（社保、国保診療報酬）
入会金	甲会員（一般・終身）	3,000,000	1回	入会時
	乙会員（親子、勤務）	2,000,000	1回	〃
	特別会員	3,000,000	1回	〃
共済会費	初回金	2,000	1回	入会時
	負担金	2,000	死亡された月	死亡された都度

昭和63年熊本市歯科医師会新年パーティ

“夢を呼び、今昇る”

11支部による奇想天外な競演

本年も恒例の熊本市歯科医師会新年パーティーが、1月31日(土)午後6時よりニュースカイホテル玉樹の間に於いて行われました。

年々参加人数も増え、本年は200名を超える出席を頂き、厚生委員会の先生方は座る席が無くなるかもしれないと思う程の出席者数となりました。

厚生委員長古賀明の司会で開会され、まず祝賀演奏として出口久男先生別都山流尺八、出口典山先生とお仲間による尺八と琴の演奏で曲名は「光輝」でございました。続いて川崎正士会長の年頭の御挨拶、そして特別功労賞の表彰で、本年度は奥田実先生、坂元一夫先生、大関英明先生、斉藤勸先生、松本謙一先生の5名が受賞され、出席いただいた4名の先生方に感謝状と記念品の贈呈が行われました。そして4名を代表して、奥田実先生が大変ユニークな謝辞を述べられ、会場が大変なごやかになりました。

続いて新入会員紹介で、昨年の15名の新入会員のうち13名出席いただき、全員舞台上って1人ずつ自己紹介をお願いしました。本年は息子さんの入会者が多いのと又、平均年齢を非常に上げられた先生がおられたのが特徴でした。そしてやっと乾杯となり、坂元一

夫先生の乾杯の音頭で楽しい宴の幕が始まりました。

華やいだムードの中しばらく酒、料理に舌づみを打った後、本年のメインイベント11支部対抗によるアトラクションとなりました。

東4の渡辺猛士、緒方孝成両先生による「夢芝居」のカラオケ、東2の宇治支部長のカラオケ「勇者達」と天村先生親子の手品、坂口先生の踊り、そして東部1の田島先生による1万円分のバナナのたたき売りで、この益金は確かに厚生委員会が受け取りました。続いて西部の先生方による「すごい男の唄」でジョッキー片手にビールを飲みながらの合唱、東3の「You are my sun shine」のコーラス、北2の岩本支部長のシャンソン「モンパパ」北1の青春時代と題した合唱二曲、「青春時代」と「ハハハの歯医者」(ゲゲゲの鬼太郎の替え歌)、小島の「長崎は今日も雨だった」のバックコーラスによるコミカルな寸劇、川尻支部の水戸黄門は㊦印の印籠がユニークでした。圧巻は南部と中央支部の出し物でした。まず南部の男の美学は参加者全員が上半身裸になって、思い思いに腹に描かれた顔で腰をセクシーに振る裸踊り、又中央支部は厳選された5名の先生が、白波5人

男ならぬ中央5人男の粋な着物姿で、切り口上もあでやかに演じた舞台は最高潮に達し、拍手の渦となりました。

続いて毎年恒例の豪華な賞品が当る福引きとなり、アッという間に時間もたち、いよいよフィナーレへと近づきます。閉会の前に川崎会長よりアトラクションの表彰が行われ、大賞には予想どおり、中央支部の五人男、熱演賞及び敢闘賞は西部のすごい男の唄、南部の男の美学、北2の岩本先生のモンパパが選ばれ、賞金及びディナー券が授与されました。そして山室副会長の閉会の辞で本年のパーテ

ィーも無事終了致しました。

又本年は愛の宝くじと銘うって会員の先生方より御寄付を頂き、全国自治宝くじ 400枚を購入し、出席者全員に配りました。結果はどうなったのでしょうか。本人以外は誰にもわかりません。又各支部長先生には大変御協力を頂きまして誠にありがとうございました。

皆様の御協力により本年も盛会に終了致しました事を厚生委員会一同心より感謝致します。

(厚生委員会)



祝賀演奏
出口久男先生とその仲間“光輝”



熊本市歯科医師会会長挨拶



特別功労賞の表彰

奥田 実
坂元一夫
大関英明の各先生
斉藤 勸
松本謙一





新入会員紹介(本年度15名)



板元一夫先生の乾杯の音頭



東部4 渡辺猛士、
緒方考成両先生の“芝居”



“夢を呼び今、昇る。”
厚生委員会によるユニークな蛇踊り



東部2
“名調子” 宇治先生



天村先生親子の手品
“世界平和の万国旗”



枯れた味の坂口先生の手踊り



東部1 “金波銀波の波超えて”
田島先生バナナのたたき売り
ほんのりバナナも色づいてます。



西部「すごい男の唄」
飲みすぎに注意!



東部3
“You ceres song sunshine”
みんなで歌えば恐くない!



北部1 “青春時代”
今でも青春真只中!!!

北部2 岩本先生のシャンソン
“モンパパ” おまごさんからの
花束、ホノボノといい感じ





小島 ブラックスーツがきま
ってます。



我が子も嫌がる迷仮装



川尻 “水戸黄門”

南部 “男の美学”
この時だけは太鼓腹が主役です。





私達に当らないかなあ



ハイポーズ



はい並んで

はいならんで 同級生同志で





中央“中央5人男”
本年度の「アトラクション大賞」
元手もかかってます。



恒例の福引き



山室副会長の閉会の辞

熊本市会員発表学会 (テーブルクリニック) 開催する !!



去る、2月27日(土)午後2時より、熊本県歯科医師会館3Fホールにおいて、62年度熊本市会員発表学会が開催されました。今回は委員会初めての試みとしてテーブルクリニック形式で6名の先生方に、日頃研鑽を積まれた得意な分野から発表していただきました。

会員発表終了後、特別講演として岡山大学歯学部助教授矢谷博文先生に「顎関節症の臨床」という演題で講演していただきました。会員発表と特別講演の要旨は次の通りです。
一般講演



しそうに見えても比較的治療がやり易く、治療期間も短期間で予後も良好なタイプがあり全ての前歯部反対咬合は、最も簡単で、General Practitioner (G.P) の守備範囲にあるものから、最も治療が困難で、矯正治療のみでは、治療が不可能(この場合には、外科的処置が必要となる。)なものまで、大きく分けて、4つの段階があると思われる。

(図1)

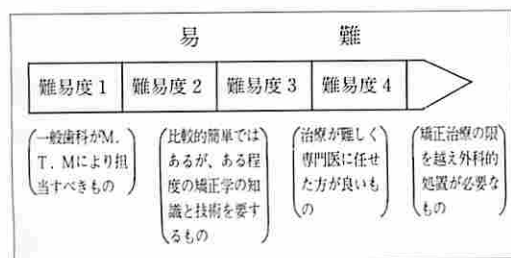
今回、演者はこのような機会を与えられた折に、上記4つの段階の各々にほぼ該当すると思われる症例を展示し、同時に眼前の症例が各段階のどれに属するかを見分ける際の勘どころとも言えるべき点の解説を試みてみたい。

1. 前歯部反対咬合の難易度の見分け方について

池上矯正歯科クリニック 池上富雄先生

日本人の不正咬合の中で、反対咬合の占める割合は、非常に高く当院に来院する患者の主訴も、半数以上が前歯部の反対咬合によって占められている。この前歯部反対咬合には、治療期間が長期にわたり、治療も難しく、余り良い予後も期待できないタイプと、一見難

図1



2. 歯とその周辺の外傷

伊藤友己、新村健三、森尾謙二郎、西銘達生、宇治寿康先生



近年、歯牙・口腔領域の外傷は、社会環境や生活様式の変化、激甚な交通事情に加え児童・生徒の運動能力や反射的防御能の低下により、受傷形態の複雑化とともに、頻度な漸増の傾向にある。

昭和61年度に実施した我々の外傷アンケート調査によっても、県下約15,000人の男女、小・中・高校生のうち、男子27.4%女子で16.2%に受傷経験があるとの結果を得た。これらの外傷に対応するためには、歯内療法学小児歯科学、口腔外科学などからのアプローチが必要であり、場合によっては歯科矯正学の知識も必要とされる。

歯やその周辺の外傷の予後は初診時の診断や初期治療の適否に左右され、将来の機能的

審美的回復に大きく関わってくる。そこで我々は、WHOのICD-DA（国際疾病分類）に基づく分類を行ない、診断や治療の日常臨床に役立たせている。

歯牙および周囲外傷の分類

1. 歯冠破折

- 1) 歯冠亀裂 (873, 60)
- 2) 単純性歯冠破折 (873, 61)
- 3) 複雑性歯冠破折 (873, 62)

2. 歯根破折 (873, 63)

3. 歯冠・歯根破折 (873, 64)

4. 歯牙脱臼 (873, 66)

1) 震盪

2) 不完全脱臼

3) 扨出脱臼 (873, 67)

4) 陥入脱臼 (873, 67)

5) 側方脱臼

5. 歯牙脱落 (873, 68)

6. 歯周組織の外傷

1) 周囲軟組織の外傷 (873, 69)

2) 周囲硬組織の外傷 (802)

註：() 内はWHOのICD-DA

3. 新しい接着技法を用いた接着ブリッジと

コーヌス・デンチャーの臨床

片山歯科クリニック 片山隆昭先生

患者のニーズ、それは出来るだけ歯を削らないこと、いかに快適な咬合機能を獲得維持し、より審美的でありたいと願っていることなのである。その患者のニーズを満たす治療法の一つ、それがこの新しい接着技法なのである。



従来の接着ブリッジは脱離しやすく、金属の被覆部分が広く、審美的とはいえない難いところがあった。これらの諸問題を解決するため、演者は6年間に亘る研究の結果、金属被着面を電気化学的に処理し接着耐久性を向上させる独自の新しい技法を開発した。この技法により、臨床的な接着耐久性を持ち、審美的な接着ブリッジやスプリントが可能になった。更にこの方法を維持装置なしの硬質レジン前装冠の製作に応用して審美的なコーヌスクローネクト冠の製作が可能になった。使用金属は陶材焼付用Ni-Cr合金（商品名S B ボンドロイ I、トワ技研）で接着性レジンパナビアEX（クラレ）を用いた。剪断接着強さ試験の結果、4℃～60℃のサーマルサイクル試験30,000回にも拘らず、サーマルテスト0回に比し殆ど、その接着強さの低下はみられなかった。しかも、その破断面は全て凝集破壊像を呈していた。

4. ITI-TPSインプラント適応の下顎無歯顎補綴法

添島歯科医院 添島義和先生

下顎無歯顎の臨床において、義歯の維持安全に不安を残す症例にしばしば遭遇することがある。この様な下顎無歯顎の補綴法として



のTPSインプラントはP.D.Ldermannを中心に開発され1976年以来臨床に適応されずばらしい成果をおさめて来た。材料は純チタンで酸化チタンがプラズマ溶射され自己ネジ切り型スクリューインプラントである。下顎の頤孔間に複数適応され、植立されたインプラントは規格のゴールドキャップと各種バーアタッチメントにより患者可徹性でこれを主維持にしたComplete Dentureが作製される。術後3ヶ月でインプラント体と骨は直接的に強固に結合し物理的、化学的な維持が達成される。1984年4月よりこのシステムを臨床に応用しているが顎機能がほとんど失われた様な症例でも十分機能回復ができるのはもちろん、審美的にも心理的にも大きく改善でき全身の健康回復に極めて効界があったと考える。

5. SEC1-0を中心にした歯内療法の最新情報

たかしま歯科医院 高島憲二先生

歯内療法は歯周療法とともに日省臨床で非常に高い比重を占めて いるが、情報過多のため臨床にどれをとり入れたらいいのか迷ってしまうこともあるのではないのでしょうか。

そこで今回のテーブルクリニックに於いては、歯内療法における各過程〈診断・根管形



成・根管清掃・根管充填)での要点の情報を入れてわかりやすく明示したいと思います。

更に、歯内療法に於いて最も苦痛といわれる大臼歯(弯曲根管)の根管形成をより速くより楽により正確にするため、SEC1-Oを利用した最新の根管形成のデモを行いたいと思います。

6. 私の歯周治療に対する考え方とその実際

東歯科医院 東 克章先生

近年、世界的に歯周病の研究は免疫学が、又その臨床においては誘導組織再生法等がトピックとしてさかんにとりあげられている。



しかし現実の臨床に応用するまでにはいたっていない。そしてプラークコントロール一つを例にとっても、リンデ・ニーマンらとネービスらの考え方にはかなりの隔たりがあるように、専門家間の意見の一致を見ていない。さらに種々の理論を鵜呑みにして患者を治療することは、社会的又個々の解剖学的制約からして危険であろう。大切なことは、数少ない重症の患者だけに種極的にチャレンジするのではなく、多勢を占める予知性の高い軽度から中等度の患者に基本的な処置を繰り返し確実にこなうことであると考えます。

特別講演

「顎関節症の臨床」

岡山大歯学部

矢谷博文先生



テーブルクリニックは、盛況の内に、午後四時予定通り終了し、15分間の休憩の後、岡山大歯学部補綴学教室助教授矢谷博文先生による特別講演が行われた。講演は、まず、1986年に顎関節研究会（現在は学会）により採択された、顎関節症の分類についての説明が行われ（表1参照）ついで、個々の症型についての鑑別診断法及び治療法についての説明がなされた。特に、最近の顎関節症の急増を考える場合、ストレスの増加、誤った歯科治療（矯正治療を含む）、ヒトの造化に伴って増加しつつあるdiscrepancyによる不正咬合等、Attack factorの増加と同時に、軟性食品の増加に伴う噛まない子供の増加等、Defence factorにも不利な条件が増加しつつある点が、指摘された。治療法については、保存的治療法である、スプリントを用いた治療

法を中心に説明がなされたが、特にclosed lockに対する徒手整復法は、何も器具を用いる必要もなく、（勿論、親指にタオルは巻いた方がよいとのことであるが）簡単に行え、効果がある場合には、劇的なこともあるという事で、新鮮味があった。又、スプリントを用いて、症状が改善された後の処置については、従来フルマウス、リコンストラクションにより、大がかりな補綴処置が行われる事が、多かったのであるが、咬合面の永久修復法として、ポーセレン・アンレーを接着剤を用いて、固定する簡単な方法が、紹介され、興味深かった。最後に、カリエス、ペリオに継ぐ第3の歯科疾患として、注目されつつある顎関節症は、今後益々増加していく事が、予想されているが、この疾患の治療法は、未だ完全に



確立されるには至っていないものの、診断法の進歩により、その病態の正確な把握が可能となりつつあり、一般臨床歯科医が、特別の装置を用いなくても充分に取り扱い得る疾患であること、そして、効果的な治療の為には、

多様な臨床像を呈するこの疾患の正確な鑑別診断が最も重要である事を強調されていた事が印象深かった。

(池上富雄記)

表 1 顎関節症の分類 (顎関節研究会 1986)

型	主 病 変	病 態	主 症 候	X-P
顎関節症Ⅰ型	咀嚼筋障害	筋 緊 張 筋 ス パ ス ム 筋 炎 腱 炎	運 動 痛 筋 痛 開 口 障 害	
顎関節症Ⅱ型	慢性外傷性病変	靱 帯 損 傷 関 節 包 外 傷 円 板 挫 滅 関 節 捻 挫	開 口 障 害 TMJ 疼 痛 (運動痛) 圧痛 (crepitus)	
顎関節症Ⅲ型	顎関節内障	円板前下方転位 円板変性穿孔 線 維 化	clicking(single reciplocal) crepitus (穿孔) 運 動 障 害 運 動 痛	造影円板転位
顎関節症Ⅳ型	退行性病変 (変形性顎関節症)	軟 骨 破 壊 骨 増 生 下 顎 頭 変 形 円 板 穿 孔	TMJ pain 圧 痛 (±) clicking crepitus 運 動 障 害	ビ ラ ン 骨 肥 厚 像 骨 硬 化 像 骨 棘 形 成
顎関節症Ⅴ型	精神的因子によるもの	顎関節部違和感	咀嚼系器官の不定愁訴etc	

生涯研修事業 社保請求について



1月19日(火) 午後7時半より県歯会館において、日歯の表記新事業に対する説明会が開催された。当日は市会員 170名程の参加があり、立錫の余地もないほどで、生涯研修事業に対する関心と、社保説明に対する期待をうかがわせました。

当日は、講師として、
生涯研修事業に、熊本県歯学術担当理事
元島博信先生
社保説明に 熊本市歯社保担当理事
杉野陽二郎先生

をお願い致しました。

(1) 生涯研修事業(昭和63年、64年度)

4月の新年度より、熊本県歯で実施されるもので、日進月歩する歯科医療に対応し、また高水準を確保するため、歯科医療の研鑽を図り、国民の健康の増進することを目的として始められる制度であり、

各々研修単位を定め、2年間で40単位以上

説明会開催

修得してもらうものである。この制度は昭和65年度からは全国で実施されることになっている。

この制度によって、歯科医師が個人的に、自主的に研修していくには限界があるので、学習意欲の高揚と学習機会への支援のシステム化をめざすものである。

それによって、国民が求めている歯科医療に対する要望に答えようとする日歯の対応、ひいては、各歯科医師が、患者に対する歯科医療に、地域医療へ貢献しようとする姿勢を示すものではないかと思われる。

この制度が確立し、一般に知られていくと歯科医師の社会的地位、評価を高め、信頼の向上に大いに寄与することになる。

生涯研修事業のくわしい実施要項については、県歯より、'小冊子、'が各人へ送付されており、県歯ニュース・レター等でも説明が繰り返されるので、十分に御理解下さい。

(2) 社保説明について

(次頁へ続く) 学術委員会 藤波 剛



社 保 だ よ り

最近多く見られる保険請求の誤りについて

社保委員会

※事務請求上の誤り

1. 診療開始日と初診料の算定誤り
2. 実日数と初診、再診の回数とが不一致のもの。
3. JK、乳歯冠、金属冠で印象が55点算定してあるもの。
4. 咬合、試適の歯数との不一致
5. 支台築造の算定誤り。
6. 未装着で装置料が差し引いてないもの。
7. 有床義歯の歯数との不一致
8. ㊦の算定誤り。
9. 人工歯の部位との不一致
10. 老人の義歯指導日もれ
11. 老人で一般検査が算定してあるもの。
12. 前装冠、前装ダミーが前歯ブリッジ以外に算定してあるもの。

※保険者の再審査による誤り指摘事項

1. 義歯指導が一診療期間に2回以上算定してあるもの。
2. 補診が一診療期間に2回以上算定してあるもの。
3. D.S.Cが一診療期間に2回以上算定してあるもの。
4. 口腔衛生指導料が毎月算定してあるもの
5. 除石、Pcurの算定誤り。
6. テイツシュコンディショニングの算定誤

り。 など

※特に注意する事項

1. レントゲンの算定について

○PX-Ray×1、X-Ray48×1の請求がある場合には摘要欄に理由を記載する。

例えばX-Ray 撮影後PX-Ray

X-Ray ()日、PX-Ray ()日

など

○6[pul単独病名でX-Ray48×2の請求は

$$\left\{ \begin{array}{ll} X-Ray48 \times 1 & X-Ray48 \times 1 \\ & \text{或いは} \\ X-Ray38 \times 1 & X-Ray26 \times 1 \end{array} \right.$$

の請求

2. 心身障害者加算について

理由を必ず記入する。

3. 支台築造の請求について

大白歯、小白歯、前歯の~~半~~冠、~~半~~冠には請求できない。小白歯でメタル築造していても170点の記入欄のまちがいで150点に減点されるケースが多いので注意する。

支台メタル 190×
築造 170×
その他 170×
150×1
○ここに1と記入すべきところをその他170×1に記入したために150点に減点。

4. 充填で隣加がないのにKP60点が請求してあるもの

KP60点請求の時は、隣メ○の記入を忘れずに。

その他

○請求書に老人の一部負担金の合計もれが多いようです。

○給付割合の異なる保険組合ではかならず本、
従、家に○をする必要があります。
例えば医師国保組合、全国土木など

熊本市学術講演会開催さる

救 急 蘇 生 法

齊 藤 朗



さる62年11月10日、11月11日、11月13日の7時30分より、熊本県歯科医師会館3Fホールにおいて熊本市学術講演会、並びに救急蘇生法の講習会が開催されました。熊本市学術委員会では毎年1回救急蘇生法の講演会を開催し、診療時の患者の全身管理の重要性、偶発症に対する救急処置法習得の重要性を訴え続けてまいりましたが、今回は開業して1～2年の若い先生方に受講していただき、救急蘇生法に熟達してもらえるように講演と実習を分けて企画しました。11月10日は九大歯学部口腔外科教授の岡増一郎先生に「歯科治療時における高齢者の全身評価」という演題で講演していただき、11月11日と13日の両日には歯科医院ごとにチームを作り、マネキンを使用した人工呼吸と心臓マッサージ、血管確保等の実習を行なっていただきました。講演講習の要旨は次のとおりです。

平均寿命の延長に伴ない高齢者人口が著しく増加し、全身管理の進歩、外科的治療の発



展等により高齢者が気楽に我々の治療を受けられるようになった。高齢者は成人と比して各臓器の生理的機能が低下していることが予測され、歯科治療時には特に術前、術後の合併症偶発症に注意が必要となる。

① 心臓症患を有する場合

日常生活で動悸、息切れ、狭心症の症状が出るような人又、6ヵ月以内に心筋硬塞を起こした人は治療不可。2階の診療室に階段を元気に上ってくるような人は治療可能であろう。

② 糖尿病を有する場合。

1. 内科に重症度を検査してもらう。
2. 長期の禁食をさける。朝食後すぐの治療が良い。
3. 出血、血圧の変動が激しいので要注意
4. 術後感染をおこしやすい。
5. アドレナリンの少量はさしつかえない。

(糖尿のコントロール)

○血糖値 (空腹時) 120~140mg/dl 以下

○尿糖値 10g / day 以下

○ケトン 陰性

③ 脾臓症患を有する場合

1. 出血に注意
2. よく消毒して治療すること。

④ 腎症患を有する場合

抗生剤を使用する際は

1. ペニシリンGが良い。

⑤ その他



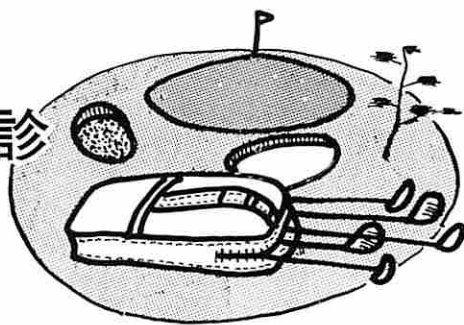
○年よりはタンが多く、粘稠度が大である
ので吸入麻酔のときは要注意。

○下顎の皮下気腫は重症となることがある
ので要注意、安静を保つこと。

11月11日と13日の講習会は、市学術担当理事の伊東隆利先生に、最近起った偶発症を例として、歯科診療時の全身管理の重要性、救急蘇生法の訓練の重要性と処置法を講演していただき、各医院ごとにチームをつくり学術委員の指導のもとに実習を行ないました。実習終了後受講証を授与しましたが、今回は小人数で実習を行なうことが出来ましたので、非常に充実した講習会となったと思われます。



本日休診



私とゴルフ

山室紀雄



私のゴルフは昭和38年九州歯科大学卒業と同時に始まりました。卒業の年に東京の或る歯科医院に勤務しましたが、丁度院長や外の先生方がゴルフをやっておられたので私も手ほどきを受けすぐにゴルフの魅力にとりつかれてしまいました。週2、3回の練習場、月1、2回のゴルフコースにと通ったものがあります。近くは都内の東雲ゴルフコースや多摩川下流の河川式コース（現在ではなくなりました）遠くは上野駅や東京駅から一番列車にのって静岡県のカナ、埼玉県の大蔵、茨城県の水戸あたりまで行き、東京に帰り着くの

は夜の十時前後、今思えばよくもゴルフ馬鹿になったものです。練習場（品川プリンスホテル横の打ちっ放し）では、今でも健在な林由郎、川波義太郎プロにレッスンを受けたこともあります。当時両プロに指摘されたことは今でも頭の中に残っております。しかしながら体の方が覚えてくれず、東京での五年間あまり上達しないまま、43年帰郷、すぐに赤水ゴルフクラブに入会し同時に24のオフィシャルハンディーを取りました。その後少しずつオフィシャルも上って現在12、昨年（62年6月6日）福岡の芥屋ゴルフコース8番ホールでホールインワンを記録しました。スコアカードに「1」と書くのはやはり気持の良いものでありますゴルフを始めて25年数多くのゴルフ場に行き沢山の思い出もありますが、その中でも伊豆半島の東岸に位置し、前には青々とした相撲湾、背後には天城連山北には富士山がそびえる風光明媚な名門川奈（フジサンケイクラシックの舞台）でもう一度、

悪友達と2、3日ゆっくりとプレイしたいものです。

最近少々肩を痛めて回数が少なくなっていますが、健康の為出来るだけゴルフを続け

て行きたいと思っております。市の広報委員会からの依頼で「私とゴルフ」ということでペンを取りましたが、結局自慢出来るのはキャリアが長いということぐらいのようです。

「第3回 全日本雪上トライアスロン戸狩大会」

《チンタラ挑戦記》

奥田良樹



ゼッケン 143番が私、足はビニール袋で包んである。雪積1.9m

2月14日、長野県飯山市戸狩スキー場（山を越えると新潟県）にて行なわれた「雪上トライアスロン」と言うちょっと変わった競技に遊び心で参加してきました。

スノーラッセル（腰までくらい積った雪の中を進む、いわゆる雪中行軍）600m、ラン16km、クロスカントリースキー15kmの3種目を1人で連続してクリアーして行く競技で、全国からワサモンが160名参加（内女子16名）参加者の中で、熊本が一番南ということで、生れて初めて選手宣誓をテレビカメラやライトに照らされて行なうという感激もあり、雪国の美しい銀世界で楽しく遊び回った4日間でした。

2月11日は祝日で休み、12日（金）、13日（土）を「都合により休診します」の張り紙一枚で休診して、2月10日の夜行寝台車「なは」にて

単身、熊本出発。新大阪で新幹線に乗り継ぎ、1時間で名古屋着、そこから長野行き特急「しなの」にて3時間半、長野駅で各駅に乗り換え1時間ちょっとで、やっと戸狩野沢温泉駅着（11日15時頃）、タクシーにて、お寺の民宿「高原荘」というちょっと変わった宿に入り、さっそく着変えて、前もって宅急便にて送っていたスキーをかつぎ、すぐ横のゲレンデにて、一年ぶりの初すべり。一人黙々と3時間夢中で基本練習。戸狩はナイター設備もあり、リフトも15台もあって、村営だが、実に立派なスキー場だった。練習を終え、風呂酒、メシの後は一人で何もすることがなく9時にはダウン。

《泥縄のクロスカントリースキー》

翌12日は大会にそなえて、今日まで一度も経験の無いクロスカントリースキーの講習を受けることにし、レンタルのクロカン用のスキー板（なんと左右があるのだ）とストックシューズを1日1,500円にて貸り、朝10時～11時半までコーチについてどろなわの特訓。まず歩き方から、オイチニィ、オイチニィで1時間以上、ゲレンデ横の広場を行ったり来たり。11時半に終り、午後は2時からもう一度講習をするとの事で、その間一人で、一周5kmのクロスカントリー用コースを滑ってみることにする。が全くの初心者なので、全々思う

ように滑らず、悪戦苦闘の連続。パタパタと逆八の字型に登り坂を上がると汗びっしょりあたりを見回すと、その時は快晴で、空の青さと雪の白さのコントラストが美しく、林にかこまれた丘の頂上に私一人で、真に大自然と一体となった至上的感があり、夢の世界でした。降り積った雪で顔を洗い、下りカーブにチャレンジ。気持ちよく風を切るスピードが出てカーブ地点に来て、ボーゲン姿勢で曲がろうとしたが、全々曲がらず、まっすぐ雪のカベにつつまみ、のめり込んでしまった。クロカンスキーには、エッジが付いてないので、カーブは練習がかなり必要のようです。一周回するのに1時間15分もかかってしまい、ほとんど歩くスピードと変わらないズザマな結果でした。昼食はカレーと野沢菜とビール。ゲレンデ下で飲むビールの味は格別で、又昼間飲むビールもサイコーだが、私の回りは若い男女のペアばかりで、多少ムッとなったが、中年のおじさんとしては、野沢菜（これが実においしいのだ！）をサカナに飲むしかないのである……。

《午後の練習》

午後も2時から再び基礎練習。若い男女も



クロスカントリースキーを練習した仲間と。
左はしが本人。後の山が戸狩スキー場。この
コースを大会の時3周走る

混じえて8名程度で和気あいあい楽しい練習だったが、スキー技術の方はサッパリであった。その仲間のうち三重県から来ていたM嬢（27才）は一昨年のハワイ・アイアンマンレース完走とのことで、真に元気印の、声の大きい底ぬけに明るい娘で、トライアスロンの申し子のように、ギャアギャアと1人でうるさく転んだり、笑ったり、世代・職業・男女を越えた素晴らしい交流があり、楽しいひとときでした。

講習が終って、その時の仲間達ともう一度コースを回ることにした。皆とワイワイ騒ぎながら、カーブでは時々うまくクリアーしたり、かと思うと何でもないところで転んだり、1時間ぐらいで回った。終る頃は少し吹雪となり良く前が見えないくらいの時もあった。

その日の夜は熊本からトライアスロンクラブ（熊本CTC）の会長である永谷御夫妻（山想の社長）と合流したので、一段とにぎやかな酒盛りとなり、昨年の大会のビデオを見ながら作戦会議!?で大変でした。

《前夜祭はどんちゃん騒ぎでプツン》

翌13日は、明日の大会そっちのけで、朝9時から4時まで一日リフト券（¥2500円）を買って1人でゲレンデスキーにひとりきり。毎年、乗鞍のスキー場に行っていたが、戸狩のほうが雪質も良く、ゲレンデもそれぞれに変化に富み、夢中で滑りまくる。

夕方5時から開会式と前夜祭が行なわれ、たぶん最初で最後の選手宣誓も堂々とは行ない（ただ渡された紙に書いてある文を読みあげるだけではあったが）、高石ともや（フォークソング歌手）とナターシャセブンが招待選



高石ともやとナタシャーセブン
右端の女性も大会参加

手として来ていたので、彼らの歌もはじまり、ビール飲み放題、食べ放題のにぎやかなパーティーとなり、色々な人々と知り合いテレビもインタビューに來たりで大騒ぎだった。8時頃終って、次は近くの民宿の主人が「かまくら」を掘ったとのことで、会長ら仲間8人程でかまくらの中でまた酒盛り。ろうそくのあかりで情緒があり、外は吹雪だが中は暖かく、当地の「にぎり酒」で乾杯ノ話は全てト



「かまくら」の中で「にぎり酒」を飲みながら話はもっぱらトライアスロン論

ライアスロンの話ばかり……。見る見る積って行く雪道を良い気持で宿に帰ると、酒と食事の用意がしてあり、再び飲みはじめて、その日はどうやって部屋に帰って寝たのかサダカ

ではない有様一。

《大会当日》

当然の結果ながら、大会当日は二日酔で、ムカムカの頭ボーの状態（まあ、いつものパターンではあるが……）。本番用に着替え、競技途中での着替えとシューズの用意、又終わったらすぐ帰熊しなければ月曜の仕事に間に合わないの、帰り仕度などなど、朝から結構忙しいのだ。

午前10時、どんどん降り積る雪の中、160名が横一線に並び、スノーラッセルのスタート



スノーラッセル スタート前、両手を上げた143番が私

ジョギングシューズが濡れないようにスタート前に両足を持参したビニールの袋で包みガ



スタート直前

ムテープでグルグル巻いて止めて走ったが雪

ですべて、なかなか思うように進まなかった。途中3m位の崖を飛び下りるような所も



スノーラッセル中

あって皆。黙々と挑戦している中、例のハチャメチャの三重の鉄女は一人なんだかんだと叫び、目立っていた。600mを6分30秒でパス。雪とたわむれた感じで、楽しかった。

《恐怖の16kmラン》

半数程は靴を変えたりしていたが、私はビニールの袋をはずすだけで気分良く走りだした。マラソンは毎日10kmをノルマに走り込んでいるので、タカをくくっていたが、どっこい、荷酷なレースであった。なにしろ滑るのである。新雪が積っているところは、雪を踏みしめると、キュッキュッとなって快調にとばせるのだが、道路が凍ってアイスバーンになっている所は、アイススケート場をジョギングシューズで走るのと同じで、4回もモロにスッテンコロリンやってしまった。幸い私は頭は打たなかったが、私を快調なペースで追い抜いて行った1人は、100m位先でモロに転び、後頭部を打って、メガネはふっ飛び、しばし放心状態だった。又テレビ朝日の「女の60分」の取材をかねて出場した女性レポーターも転倒し、頭を打って競技途中の2時間

位は意識のない状態だったとの事。1時間29分台でランを終了。靴をスキー用にはき変えクロカンスキーのコースへ行く。

《クロスカントリースキー15km》



左端の143番が私

標高差約80m程の適当にアップダウンのある一周5kmのコースを3周すればOKなのですが、全々思うように進まないのです。ペタペタと下駄をはいて雪道を歩いているようなもので、その横を真にスイスイとスケートティングでどんどん選手たちが通り過ぎて行くのをボーゼンと見送るしかないのです。それでもめげないで途中の長い登り坂を逆八の字にトボトボ登っていると、なにやら頂上からテレビカメラが、私をジッとねらっている様子を感じ、チクショウ一番下手の有様を撮っているのかなあ、など色々と憶測しながら通りすぎて、その直後気付いたのですが、なんとランの際から、スキーでの登りの際流れた汗が帽子のソバの先に流れ来て、そこで凍って2~3cmのツララとなっていたのです。

(後日雪上トライアスロンのビデオを手に入れ、見てみると私の真剣な顔つきとツララがアップで数秒撮られていた)。一周目をやっと終え、エイドステーションでバナナと飲みも

のを取り、2周目に入る時、応援していた連中に「どうして皆速いんだョォーッ」と声をかけたところ「元気づけにノ」と言ってカンビールをさし出されたのです。私は大好きなビールを断わる言葉は知りませんので、ただ有難くグビグビ……。

あとの2周は、鼻歌まじりの雪見酒で、気楽なものです。タイムを競おうとするからハードなレースとなるわけで、チンタラには何もストレスなしのハイキングで、4時間2分でゴールしました。順位は136名完走中106番ですから大満足です。

《一番ハードだった帰り旅》

2時すぎゴールして、着替え4時10分の汽車に乗らなければ、明日(月曜)の仕事に間に

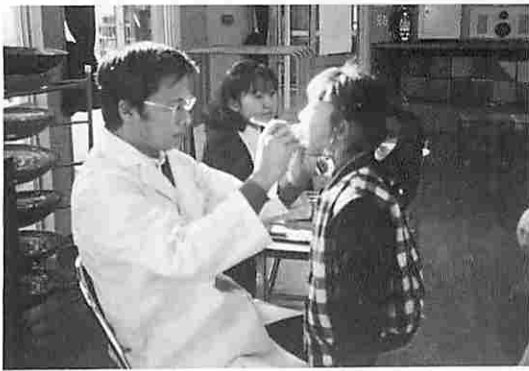
合いません。スキー場でタクシーと呼ぶと予約でいっぱい無いとのこと。駅まで3km。走れば間に合うかも知れないと、案内所のオッサンに道を聞くと、何と自分の車で送ってやるとの事。また感動がありました。戸狩から長野までの1時間は、スキー客で超満員で立ったままの状態。まだまだ競技が続いている感じで、長野、名古屋、新大阪と乗り継ぎ大阪空港のビジネスホテル着は、深夜0時。そこは寝るだけで5500円払い6時半チェックアウトして、7:15大阪―熊本の全日空で8:15着。病院着8:50。そして再び荷酷な仕事が始まったのでした。私のトライアスロンは生命あるかぎり続いて行くようですー。

市立幼稚園フッ素塗布

口腔衛生委員会

岡 本 寛

矢 毛 豊



本年も学校歯科委員会、衛生士学院の協力のもとに当委員会では、古町、一新、向山、熊本五福、川尻、碩台、楠幼稚園の7園に検診、及びフッ素塗布を3回行なってきました。

年々幼児のムシ歯は減少してきていると言われているものの、検診の結果ではムシ歯のない子供は5～10%程度で、これはニュージー

ランドの子供のむし歯罹患率10%と比べると正反対の結果でありました。

この時期の子供は第一大臼歯の萌出する大切な時でもあり、幼児に対するムシ歯予防の関心がこの行事を通じてさらに高まり、ムシ歯の減少に役立てばと思います。



税 務 説 明 会

医療管理委員会



去る1月23日(土)午後2時より、歯科医師会館3階ホールに於いて熊本市医療管理委員会主催による、毎年恒例の税務説明会が行われました。先生や奥様、経理担当の方等、多数の方が出席されました。

今年は西税務署から、松岡西税務署署長と総括国税調査官の市来調査官の御二人が出席され、まず松岡署長の御挨拶で説明が始まりました。

指導及び調査の結果9割に間違いがあり、その約3割に不正が見られるそうです。

以下当日の説明の内容項目です。

I 収入金

1. 社会保険診療収入

- (1) 振込分
- (2) 窓口収入—全部計上(未収入金は福利更正費に振り替える。

2. 自由(一般)診療収入

- (1) 保険診療対象外

- (2) 保険未加入者
- (3) 保険証未提出者
- (4) 健康診断料
- (5) 診断書料

3. 雑収入

- (1) 赤(ピンク)電話料
- (2) 消耗品(歯ブラシ)等の販売
- (3) 従業員からの食事収入
- (4) 医薬品会社等からのリベート

II たな卸

- (1) 医薬品等の仕入価額は適正に
- (2) 預け品のたな卸
- (3) 一般薬品以外の消耗品のたな卸
- (4) 保管場所ごとにたな卸表の作成

III 必要経費

一家事関連費の振替又は区分計算は妥当ですか。

- (1) 租税公課——固定資産税、不動産取得税、自動車税等
- (2) 損害保険料
- (3) 水道光熱費、一通信費
- (4) 旅費、交通費—自分自身の日当
(実費相当額)
- (5) 消耗品費——購入品の明細を確認
- (6) 接待交際費—接待先不明の飲食費、中元等、事業に関連のないゴルフ、飲食費、ライオンズクラブ会費、ロータ

リークラブ会費、同窓会
費等

(7) 減価償却費—建物、自動車等（事業用
と家事用に分かれてくる）

(8) 利子割引料

(9) 修繕費——住宅部分
資本的支出と修繕費の区
分

(10) 車輦費——自家用部分のガソリン代
保険料、修理整備費等

(11) 雑費

(12) 専従者給与—仕事の内容、従事程度等
及び他の従業員と比較し
て正しい給与と認められ
ますか。

Ⅲ その他

(1) 派遣医に対する給与——
源泉徴収の対象
(月額表乙欄適用)

支給明細書

給与支払報告書の提出、
親族へ支払った給与は正
しい給与額と認められま
すか。

(2) 給与所得となるもの—

学校医、嘱託医、委員手
当

(3) 雑所得となるもの—

1年間の有価証券の売買
回数が50回以上で、売買
件数が20万株以上の場合
には確定申告が必要です。
63年から30回、12万株以
上になります。

(4) 利子所得、配当所得

友枝和夫

会 務 報 告

理 事 会

月 日	協 議 題
1 月 26 日	62年度各委員会事業報告書提出
2 月 17 日	62年度熊本市歯科医師会歳入歳出現況 63年度熊本市歯科医師会歳入歳出予算（案） 各委員会事業報告
3 月 15 日	代議員会終了後、各理事会事業報告

学 術 委 員 会

月 日	協 議 題
2 月 5 日	2 月 27 日のテーブルクリニックの件について
2 月 10 日	テーブルクリニック（会員発表学会）、準備、抄録の校正 当日の役割分担について
2 月 26 日	会員発表会の打ち合わせについて
3 月 4 日	3 月 12 日(土)の県立劇場における講演会の会場と講演の打ち合わせについて

社 保 委 員 会

月 日	協 議 題
2 月 9 日	63年度事業計画（案）について

医 療 管 理 委 員 会

月 日	協 議 題
2 月 12 日	市内医師、歯科医師の経営に関する説明会を開く件について
3 月 9 日	小島支部から北部支部への変更について デンタルマネージメント例文集の校正について

厚 生 委 員 会

月 日	協 議 題
3 月 16 日	新年パーティーの反省

口腔衛生委員会

月 日	協 議 題
2 月23日	パールラインマラソン健康診断委員決定について
3 月11日	昭和62年度委員会活動反省 良い歯のコンクール審査規準の改定について

広 報 委 員 会

月 日	協 議 題
1 月29日	熊本市歯会報第61号編集会議
3 月11日	熊本市歯会報第61号写真原稿の点検について
3 月22日	熊本市歯会報第61号校正

編集後記

陽春の候となりました。先生方には如何お過ごしでしょうか、毎日の診療お疲れ様です。

私供関理事のもとに二期にわたり会誌を製作して参りましたが、何かと先生方にご迷惑をおかけいたしましてまことに申し分けございませんでした。今後とも努力致しますのでよろしくご協力お願い致します。

(広報委員会一同)

熊本市歯科医師会会誌

第 61 号

発行日 昭和63年4月20日発行

発行所 熊本市歯科医師会

熊本市坪井2丁目3番6号

TEL (343) 6669

発行責任者 川崎正士

印刷所 コロニー印刷

熊本市二本木3丁目12-37

TEL (353) 1291